

第 1 号 報 告

事 業 報 告 書

— 平成 24 年度 —

(第 4 期)

自:平成 24 年 4 月 1 日

至:平成 25 年 3 月 31 日

1 当学会の現況

会員数の推移

会員種別	平成 24 年 3 月 31 日現在	入会者	退会者	平成 25 年 3 月 31 日現在
正会員	92	38	15	115
学生会員	9	10	4	15
賛助会員	4	2	0	6
公益会員	1	0	0	1
名誉会員	0	0	0	0
総会員数	106	50	19	137

役員に関する事項

現在の役員は以下の通りである。

代表理事	吉田 正典	会長
理事	今野 雅	副会長
理事	柴田 良一	講習会担当
理事	大嶋 拓也	
理事	野村 悦治	
理事	芝 世式	
理事	中川 慎二	
理事	大島 聡史	
理事	森野 慎也	
理事	西 剛伺	
理事	石津 陽平	WEB 担当
理事	田辺 正孝	事務局担当
監事	大野 三規	

主たる事務所の住所

東京都文京区本郷 7 丁目 3 番 1 号

事務局の住所等

東京都多摩市落合 5 丁目 9 番地 7-3

TEL: 042-373-1264 FAX: 042-373-1263

2 総括

当学会第 4 期の平成 24 年度は、総会員数が平成 23 年度末時点よりおよそ 30% 増加し、平成 24 年度末の時点で正会員 115 名を含む総会員数 137 となった。この会員増は、理事をはじめとする会員諸氏の努力の賜物であると同時に、オープンソース CAE ソフトウェアが従来にもまして重要となってきたことの現れとも考えるべきであり、当学会の役割と責任も大きくなってきているように思われる。

平成 23 年度には、SGI 社による OpenCFD 社の買収があったが、今期平成 24 年度には、OpenCFD 社は ESI のグループとなった。その間、OpenFOAM のバージョンアップは活発に行われ、ソフトウェアの進化が続くと同時に、我が国における OpenFOAM やオープンソースに関する活動は、ビジネスであるとないとにかかわらず、非常に盛んになってきている。

当学会としては、このような状況を背景に、正会員・学会会員諸氏や賛助会員・公益会員各社団体に、どのようなサービスを提供するか議論しつつ歩んできているが、今後とも、OpenCAE を取り巻く状況の進展を見ながら、計算科学分野におけるオープンソース、フリーソフトウェアを主とする技術の発展、普及を図り、もって文化の向上に貢献していく所存である。

3 事業活動報告

平成 24 年度の事業計画に沿って活動の概況を報告する。

3.1 定時社員総会

開催日時

平成 24 年 6 月 8 日(金曜日) 10:30~12:00

開催場所

国立オリンピック記念青少年総合センター

正会員現在数及び定足数

正会員現在数:106 名 定足数:54 名

出席正会員数

78 名

(内訳)

出席者数:25 名

電磁的方法による表決者数:27 名

電磁的方法による委任:26 名

うち議長を代理人にする者:25 名, 出席する他の正会員を代理人にする者:1 名

議事

報告事項	第 1 号報告	『平成 23 年度事業報告』	
決議事項	第 1 号議案	『平成 23 年度決算報告』	可決
	第 2 号議案	『平成 24 年度事業計画』	可決
	第 3 号議案	『平成 24 年度収支予算』	可決
	第 4 号議案	『会費規定の変更』	可決
	第 5 号議案	『平成 25 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』	可決

3.2 公益目的事業

3.2.1 オープン CAE ワークショップ 2012

開催日

2012 年 6 月 8 日, 9 日

開催場所

国立オリンピック記念青少年総合センター

概要

定時社員総会, 講演会, 講習会, 懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

講演会, 講習会: 約 100 名

3.2.2 オープン CAE シンポジウム 2012

開催日

2012 年 12 月 14 日, 15 日

開催場所

ハートフルスクエア G (岐阜県岐阜市)

概要

講演会, 講習会, 懇親会 ※詳細な内容については学会ホームページ参照

参加者

講演会: 90 名, 講習会: 29 名, 懇親会: 46 名

3.2.3 講習会

SALOME-Meca 講習会, 並列計算の基礎講習会, OpenFOAM 講習会をワークショップ 2012, シンポジウム 2012, 内で施した (前述)。

3.2.4 ホームページの拡充

1. OpenFOAM フォーラムの移行については, 様々な検討や会員からのヒヤリングを重ねた結果, 現行の Google グループによる運用のほうが利便性が高いと判断し, 移行を取りやめた。

2. 個別のソフトウェアのフォーラムについては, 利便性やメンテナンスを考慮し, 学会で運用しない方針を定めた。

3. 学会 WEB に会員用サービスの WEB ページを設けた。

2013 年 5 月 21 日に学会 WEB に全会員のアカウントを作成, 全会員が会員用サービスの WEB ページを閲覧できるようにした。

3.2.5 会員サポート

当学会公認の勉強会 (オープン CAE 勉強会および OpenFOAM 勉強会 for beginner の勉強会) での発表の Ustream 録画もしくは PC で録画したコンテンツを発表毎に編集し, 約 100 以上の発表動画を動画共有サイトにアップロードした。

また, 会員サービスの一つとして 2013 年 5 月 21 日に勉強会動画閲覧サービスを開始した。

3.2.6 他学会との交流

2012 年 12 月 14 日~15 日に岐阜で行なわれたオープン CAE シンポジウム 2012 において, 構造フォーラム (発表 5 題) を関西 CAE 懇話会との協賛で, 化学工学会連携フォーラム (発表 6 題) を化学工学会との連携で開催した。

また, 関西 CAE 懇話会と今後も各種活動を連携すること確認した。

また, 2013 年度に化学工学会と共催で OpenFOAM 関連の講習会を開催する旨, 化学工学会の事務局と当学会の吉田会長間で調印した。

3.3 収益事業

3.3.1 出版事業

OpenFOAM (R) ユーザガイド Version 2.1.0, OpenFOAM (R) ユーザガイド Version 2.1.1, プログラマズガイド和訳 Version 2.1.0を製本, 販売した。

3.3.2 DVD 事業

DEXCS2011 for OpenFOAM(R) 特別版, DEXCS2012 for OpenFOAM(R)の DVD を販売した。

3.3.3 講師派遣事業

Web サイト内に講師派遣事業に関する専用ページを作成する計画であったが実現には至っていない。
また平成 24 年度には, 講師派遣の依頼はなかった。

3.4 理事会

3.4.1 第 1 回理事会

開催方法 電磁的方法による決議(電子メールによる表決)

開催期間 平成 24 年 5 月 18 日～20 日

議事 決議事項 第 1 号議案 『平成 23 年度事業報告書』
第 2 号議案 『平成 23 年度決算報告書』
第 3 号議案 『平成 24 年度事業計画書』
第 4 号議案 『平成 24 年度収支予算書』
第 5 号議案 『会費規程の変更』
第 6 号議案 『平成 25 年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』
第 7 号議案 『講師派遣規程を講師派遣事務取扱要領に変更することについて』

その他意見・要望等

会議の概要

(決議事項)

第 1 号議案 『平成 12 年度事業報告書』

本議案は, 第 3 回定時社員総会で報告する第 1 号報告『平成 23 年度事業報告書』について理事会の承認を求めるものであり, 原案は, 第 3 回定時社員総会議案書の第 1 号報告『平成 23 年度事業報告書』に記載されている。

本議案について, 理事全員が電子メールで賛成したので, 定款第 36 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第 2 号議案 『平成 23 年度決算報告書』

本議案は, 第 3 回定時社員総会に提案する第 1 号議案『平成 23 年度決算報告書』について理事会の承認を求めるものであり, 原案は, 第 3 回定時社員総会議案書の第 1 号議案『平成 23 年度決算報告書』に記載されている。

本議案について, 理事全員が電子メールで賛成したので, 定款第 26 条第 2 項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第 3 号議案 『平成 24 年度事業計画書』

本議案は、第3回定時社員総会に提案する第2号議案『平成24年度事業計画書』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第3回定時社員総会議案書の第2号議案『平成24年度事業計画書』に記載されている。本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第4号議案『平成24年度収支予算書』

本議案は、第3回定時社員総会に提案する第3号議案『平成24年度収支予算書』について、理事会の承認を求めるものであり、原案は、第3回定時社員総会議案書の第3号議案『平成24年度収支予算書』に記載されている。とくにこれまでの予算編成と異なる点は、事務局の業務の効率化、および学会運営の円滑化を目的に、7月より事務局の作業の一部を外部に業務委託することになっている点である。なお委託費の予算額については、平成24年度収支予算書に反映されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第5号議案『会費規程の変更』

本議案は、第3回定時社員総会に提案する第4号議案『会費規程の変更』について理事会の承認を求めるものであり、原案である新しい会費規程は、第3回定時社員総会議案書の48～49ページに記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第6号議案『平成25年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』

本議案は、第3回定時社員総会に提案する第5号議案『平成25年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』について理事会の承認を求めるものであり、原案は、第3回定時社員総会議案書の第5号議案『平成25年度事業計画及び収支予算についての暫定処置』に記載されている。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第7号議案『講師派遣規程を講師派遣事務取扱要領に変更することについて』

平成22年3月19日の理事会の議決により「講師派遣規程」を定めたが、内容が規程というようなものではなく、むしろ事務取扱要領のため、名称を「講師派遣事務取扱要領」とし、規程よりはずすことについて理事会の承認を求めるものである。

本議案について、理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

3.4.2 第2回理事会

開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター レストランとき

開催日時 平成24年6月8日 12時10分～12時40分

議事 決議事項 第1号議案『原稿執筆謝金について』

第2号議案『オープンCAE勉強会@富山を学会公認勉強会に認定することについて』

第3号議案『Webページ“学会公認勉強会参加者レポート”作成のアルバイトについて』

会議の概要

(決議事項)

第1号議案『原稿執筆謝金について』

田辺理事より議案説明があった。説明によると、石津理事へ、OpenFOAM ユーザガイド和訳 Version 2.1.0, OpenFOAM プログラマズガイド和訳 Version 2.1.0 に関する翻訳・原稿作成の謝金を支払うことになっ

ているが、その金額がまだ決まっていない。本来、原稿執筆に関する謝金の規程を定めるべきであるが、本理事会は時間が短く、これに至らない場合は、石津理事への謝金の額についてのみ決定いただきたいとのことであった。なお石津理事への謝金の額について、田辺理事の案としては、OpenFOAM ユーザガイド和訳 Version 2.1.0 については2万円、OpenFOAM プログラマズガイド和訳 Version 2.1.0 については3万円の合計5万円ではいかがか、というものであった。

審議の結果、石津理事への謝金については田辺理事の原案通り、また原稿執筆謝金規程については次回以降の理事会で改めて審議することを出席理事全員一致で可決した。

第2号議案 『オープンCAE勉強会@富山を学会公認勉強会に認定することについて』

田辺理事より議案説明があった。説明によると、中川理事が富山県立大学で、OpenCAE 勉強会@富山を始められ、これをオープンCAE学会の公認勉強会に認定していただきたいとのことであった。

審議の結果、公認勉強会に認定することを出席理事全員一致で可決した。

第3号議案 『Web ページ“学会公認勉強会参加者レポート”作成のアルバイトについて』

今野理事より議案説明があった。説明によると、現在、学会公認勉強会が、東京、岐阜、大阪、富山（本日認定した。）で開催されているが、さらに開催地区の拡大や新しい参加者の増加を図るため、勉強会の参加者で協力いただける方に、学会 Web に、参加者レポートの投稿記事の掲載をお願いしたい。記事作成者には、学会 Web の限定されたページのみ書き込み権限を与え、学会 Web に、直接、参加者レポートを書き込んでもらうようにしたい。また、これについては、2～3千円程度のアルバイト料を支払いたいが、いかがかというものであった。

審議の結果、原案通り、またアルバイト料の金額については原案の範囲内で、今野理事、吉田会長に一任することを出席理事全員一致で可決した。

3.4.3 第3回理事会

開催方法 電磁的方法による決議（電子メールによる表決）

開催期間 平成24年8月22日～30日

議事 決議事項 第1号議案 『業務委託契約書の締結について』

第2号議案 『著作物利用許諾契約書の締結について』

会議の概要

(決議事項)

第1号議案 『業務委託契約書の締結について』

本議案は、第3回定時社員総会（6月8日開催）で議決された「事務局の業務の効率化および学会運営の円滑化」を目的とした外部事業者への業務委託に関し、AOCプランニングと契約を締結することについて理事会の決議を求めるものである。

本議案について、田辺理事を除く理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

第2号議案 『著作物利用許諾契約書の締結について』

本議案は、ワークショップ、シンポジウム、講習会を収録した動画を編集し、さらにそれら編集された動画について、動画視聴サービスや動画を収録したUSBメモリを販売する一連の業務に関し、AOCプランニングと契約を締結することについて理事会の決議を求めるものである。

本議案について、田辺理事を除く理事全員が電子メールで賛成したので、定款第36条第2項の規定により原案通り可決する理事会決議があったものとみなされた。

3.4.4 第4回理事会

- 開催場所 じゅうろくプラザ 研修室 6
- 開催日時 平成 24 年 11 月 3 日 10 時 00 分～12 時 00 分
- 議事 決議事項 第 1 号議案『インターネットフォーラムの運営について』
第 2 号議案『 OpenFOAM 勉強会動画サービスの発注について』
第 3 号議案『 オープン CAE シンポジウム 2011 の動画編集謝金について』
- 協議事項 ① オープン CAE シンポジウム 2012 の準備, 運営について
② OpenFOAM 書籍について
③ 次期理事の選任方法, 賛助会員からの理事選任について
④ 来年度年会費の請求方法
⑤ FreeCAD マニュアル和訳の謝金支払方法
⑥ Web システムのは発注先について
⑦ 今後の事務局運営について
- その他意見・要望等

会議の概要

(決議事項)

第 1 号議案『インターネットフォーラムの運営について』

今野理事より, 当学会 Web サイト上でのインターネットフォーラム運用のための準備作業における進捗状況が報告された。現在の OpenFOAM フォーラム (Google グループ) に当学会 Web サイト上のインターネットフォーラムを移行する件について, Google グループとの統合は断念し, 当学会フォーラムは学会情報の提供や会員のラウンジ的な用途のみとすることとした。

第 2 号議案『 OpenFOAM 勉強会動画サービスの発注について』

当初は委託先として株式会社 OCAEL が候補にあがっていたが, AOC プランニングへ委託することを出席理事全員一致で可決した。

第 3 号議案『 オープン CAE シンポジウム 2011 の動画編集謝金について』

動画編集を行った今野理事へ謝金として 3 万円を支払うことを出席理事全員一致で可決した。

(協議事項)

① オープン CAE シンポジウム 2012 の準備, 運営について

協議の結果, 以下の事項を決定した。

- ・ 懇親会会場を外部 (じゅうろくプラザを予定) へ変更することとした。
- ・ 化学工学連携のフォーラムを大研修室へ移動することとした。
- ・ 講演会, セッションの発表時間は 10 分, 5 分など短い枠にも対応することとした。
- ・ 受付は学会正会員の新倉氏を責任者とし, 株式会社爆発家研究所から 1 名, その他に 1 名を配置とし, 人員の検討と交渉を行うこととした。
- ・ 事前振込みの申込者は参加費を 500 円引きとする。もしくは有料イベント管理システム (ATND, PeaTix 等) の利用を検討することとした。

② OpenFOAM 書籍について

吉田理事, 今野理事の両名において原案を作成することとした。

③ 次期理事の選任方法, 賛助会員からの理事選任について

賛助会員と理事会との会合を開き, 賛助会員からの意見を募ることとした。

④ 来年度年会費の請求方法

平成 25 年度の年会費を請求はすべて書面の郵送を以って行うこととした。

⑤ FreeCAD マニュアル和訳の謝金支払方法

作業員へ謝金を支払うこととし、支払い方法については引き続き調査を行うこととした。

⑥ Web システムのは発注先について

会員情報管理および会員向けサービス提供を目的とした Web システム構築の発注先について、AOC プランニングへ委託する案が出されたが、決議には至らず引き続き検討を行うこととした。

⑦ 今後の事務局運営について

事務局担当を正会員の倉田氏とする。事務局業務のうち、会員に関すること（会員情報、人的ネットワーク、入会勧誘など）を倉田氏が担当し、外注可能な業務はこれまでと同様 AOC プランニングへ依頼する方針とする。ただし、前事務局担当理事である田辺氏が担ってきた業務がどの程度の分量であったかが現時点では明らかではないため、学会運営に支障が生じないよう適宜体制の見直しと調整を図ることとする。

(その他意見・要望等)

倉田理事より田辺賞に関する以下の提案がなされた。

- 当学会への田辺理事の貢献に敬意を表するため、シンポジウム 2012 からの大会において最も注目された発表に対して「田辺賞」を授与してはどうか。授賞者へは表彰状授与と Web 掲載を行い、経費は最小限とする。

3.4.5 第 5 回理事会

開催場所 ハートフルスクエア-G 大研修室

開催日時 平成 24 年 12 月 15 日 12 時 20 分～12 時 55 分

議事 決議事項 第 1 号議案『 オープン CAE ワークショップ 2013 の開催要領について 』
第 2 号議案『 イベント開催時におけるアルバイトの参加費について 』
第 3 号議案『 FreeCAD マニュアル和訳の謝金支払方法について 』

協議事項 ① Web システムの発注先について
② 「田辺賞」について
③ 賛助会員と理事会との会合について
④ CAD ソフトウェアリストや FAQ の整備について
⑤ 賛助会員へのサービスについて

会議の概要

(決議事項)

第 1 号議案 『 オープン CAE ワークショップ 2013 について 』

基本的には従来のワークショップを踏襲した内容で開催することとし、具体的な内容として、以下のことを決定した。

1. 開催日を 6 月 20 日と 21 日の 2 日間とする。
2. 6 月 20 日に講演会と定時社員総会、6 月 21 日に講習会を開催する。
3. 大会実行委員長を中川理事とする。
4. 事務局の体制および理事の分担を引き続き検討することとする。

など。

第 2 号議案 『 イベント開催時におけるアルバイトの参加費について 』

イベント開催時における学生アルバイトについて、当該イベントの参加費は無料とし、懇親会についても学生の参加を促すため参加費無料とすることを出席理事全員一致で可決した。

第3号議案『FreeCAD マニュアル和訳の謝金支払方法について』

作業者への謝金は金券をもって支払うことを出席理事全員一致で可決した。

(協議事項)

① Web システムのは発注先について

引き続きAOCプランニングへの発注を検討することとした。

② 「田辺賞」について

協議の結果、以下のように決定した。

- 発表全体を対象とする田辺賞と、学生を対象とした学生奨励賞を選定することとする。
- 6月開催のワークショップ、12月開催のシンポジウムの年間を通して選定することとする。
- 平成24年は開始年のため、特例としてシンポジウム2012のみから選定することとする。
- 理事の推薦者を候補とし、理事会における投票及び議論によって授賞者を選定することとする。
- 授賞者は学会ホームページで発表し、翌年度のワークショップにおいて表彰することとする。
- 選定にかかる業務はシンポジウム実行委員長、表彰にかかる業務はワークショップ実行委員長が担当することとする。

など。

③ 賛助会員と理事会との会合について

賛助会員企業の担当者と調整のうえ開催日程を決めることとする。

④ CADソフトウェアリストやFAQの整備について

ホームページにおけるCADソフトウェアリストおよびFAQについて、アルバイト人員を確保し整備を進めることとする。

⑤ 賛助会員へのサービスについて

賛助会員である株式会社森村設計より、当学会ホームページへの求人情報掲載を希望する意見があった。それを受け、今野理事を担当とし、賛助会員企業の求人情報ページを作成することとした。

以上